



# 軍事対決はあり得ない - 新型コロナの教え

新型コロナウイルスにより、中国で作っている部品が入らなくなつて日本の自動車工場が稼働出来なくなつた。日本と中国の相互依存の深さに国民は初めて気づいたのではないか。実際、中国から部品や製品を輸入している日本の会社は二万社。衣料品の六割は中国からの輸入。中国へは電子部品や自動車など色々な物が輸出されている。日中双方がお互いに相手を必要としていることが明らかにされた。

**日中が敵対したら**  
ところが、中国は尖閣の領海に公船を進入させ、緊張を高めて来た。一方、日本では宮古島や石垣島で軍備拡張を画策している。しかし、日中両政権は、本気でこうした対決を考えているのか？

日中は経済的に互いに依存。戦争をしたら、お互いに経済が立ちゆかなくなることは日中両政権のトップは知っている。

**軍は国内支配の切り札**  
もし、軍事的緊張がなければ両国とも軍備が要らなくなる。しかし、中国の事情を考えると、軍がなかったら天安門のような大弾圧はできない。中央政権に逆らったら軍隊を使って押さえつけるぞと、香港や西域の人々に示したいのだ。

緊張があるから安倍政権はイー・ジェス等の軍備を買ってトランプのご機嫌取りが出来る。いざとなれば、安倍お得意の法律解釈変更。自衛隊で国民を抑えつけることも出来る訳だ。あなたはどう思われますか？

## 石垣市立図書館

沖縄県石垣市浜崎町

二〇二〇年一月



石垣市の中心部に赤い瓦屋根の大きな建物がある。それは石垣市立図書館。中に入ると広い部屋に高さ一m余りの本棚がずらり。入口に立つと全体を見渡すことができる。蔵書数は二十七万冊。

一方、私の住む横浜市南区の図書館の蔵書は十万八千冊。

石垣市の人口は四万七千人だから、一人当たり五・七冊。横浜市南区の人口は十九万人だから、一人当たり〇・六冊。

横浜市には中央図書館がある。それを含め、全ての図書館の蔵書数は四一三万冊。市の人口は三七五万人。人口一人当たり一冊ちょっとに過ぎない。

石垣島を含む八重山諸島の現在の情報、過去の歴史等に関する本も豊富。旅のひとつきを過ごすのに良い。

先週は休みました。

